

結果報告 9月Web教えてモニター「トクホ飲料の意識調査」

【テーマ・商品】

トクホ飲料

【モニター目的】

トクホ飲料の家庭での利用実態や商品への意識を調べ、情報を今後の企画や品揃えに活かす。

【回答期間】 9/26～10/5 【回答者数】 323名

■総評

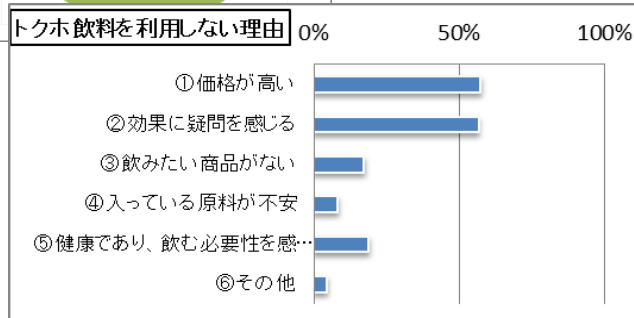
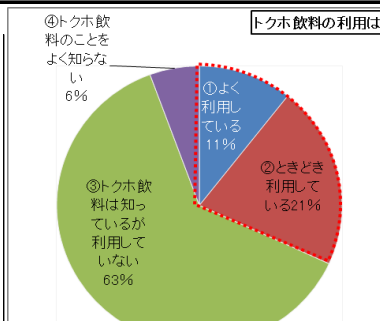
(1)トクホ(特定保健用食品)の飲料については9割以上の組合員さんがご存じですが、実際に利用しているのは「よく利用している」(10.6%)、「ときどき利用している」(21.3%)を合わせて全体の3割程度だと推測されます。利用率はファミリー層をピークに山型を描いており、シニア・シルバー層は思ったほど利用していません。利用しない方の理由は「価格が高い」(57.6%)と「効果に疑問を感じる」(56.8%)が突出しています。

(2)トクホ飲料に対するイメージは「脂肪の吸収を抑える」、「価格が高い」、「コレステロール値を下げる」、「血糖値を下げる」、「ダイエットにいい」などが上位で、子育て層の多くは「実用性と機能性の一石二鳥で手軽」というイメージも持っています。「まずい」や「苦い」「後味が悪い」など味の悪さを選んだ方はごく少数でした。一方、シルバー層では「国のお墨付きがあり安心」と「中身や効果が信用できない」というイメージが拮抗しており、世の中の評価がまだ定まっていないことがうかがえます。トクホ飲料の利用者でダイエット中の方はファミリー層で5割強、子育て・シニア層で3割台です。

(3)よく利用されているトクホのお茶・飲料水は花王の「ヘルシア緑茶」(43.9%)、サントリーの「黒烏龍茶」(42.2%)、「伊右衛門 特茶」(40.9%)、「胡麻麦茶」(17.4%)、日本コカ・コーラの「からだすこやか茶W」(15.2%)などです。

トクホのお茶・飲料水を利用する主な理由は「内臓脂肪を減らしたい」、「体に良さそう」、「太りたくない」、「コレステロール値を上げたくない」等です。

コメント欄からは、効果に疑問を抱きつつも普通の飲料よりはマシといった気休め程度に飲んでいる方が多い実態が垣間見えます。



■組合員の声

- ・国が指定しているからといって頭から信用はしていませんが、同じ飲むなら健康のことをゆる〜く意識するようにしています。
- ・身体にいいといってるので、気になるけど、値段が高いので、たまにしか買えない。
- ・全般的に体に良さそうなイメージはありますが、信頼しすぎず、日々の運動や食事の方に気を使っていきたいと思えます。
- ・身体に良いのか ちよつと疑問です。